

**令和5年度第4回尾張西部構想区域地域医療構想推進委員会****(令和6年1月17日(水)開催)の状況について****1 議題****(1) 紹介受診重点医療機関の決定について**

令和5年度外来機能報告結果により、紹介受診重点医療機関の協議を実施し、一宮市立市民病院と総合大雄会病院を決定し、公表することに合意が得られた。

**(2) 特定労務管理対象機関の指定について**

令和6年4月からの医師の時間外労働上限時間の適用開始に向け、地域の医療提供体制を確保するなどの観点から、やむを得ず時間外・休日労働が年960時間を超える見込みがある医師がいる医療機関は、医療機関勤務環境評価センターによる評価を受審したうえで、県に対し、特定労務管理対象機関の指定申請を行い、その指定を受ける必要があり、県が指定するに当たっては、あらかじめ、県医療審議会及び地域医療構想推進委員会の協議が必要とされている。

そのため、一宮市内で1件と稲沢市内で1件の審議を行った。

なお、協議の結果は、2件共、特定労務管理対象機関として合意が得られた。

**2 報告事項****(1) 非稼働病棟の現状について****(2) 医療機器の共同利用について****(3) 特定病床計画(病院)について**